

部会名：		全体会・担当者会				
代表（氏名・所属先）	石田（社会福祉法人 夢21福祉会）					
その他事務局員（氏名・所属）	市川・久保・内田・明田川・井上（保土ヶ谷区役所）、大竹（保土ヶ谷区社協）、相原（恵和相談室） 島田・早坂（ほどがや希望の家）、野田（いわまワークス）、平良（生活支援センター）、遠藤（保土ヶ谷区基幹）					
構成機関	相談支援従事者	23	就労支援センター	2	発達障害者支援センター	1
	障害福祉サービス事業者	85	医療機関	4	教育関係機関	9
	民間企業		高齢者介護の関係機関	1	当事者・当事者団体・家族	6
	権利擁護関係団体・者	1	大学等		公共職業安定所	
	保健所・保健センター		保育所		児童相談所	1
	身体障害者相談員		知的障害者相談員	1	民生・児童委員	
	主任児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ	8
社会福祉協議会	1	その他	6	合計	152	
年間目標	「各部会」→「担当者会」→「全体会」の構成での運用体制を固め、顔の見える関係のさらなる深化と共に、区地域自立支援協議会としてより強固な基盤づくりを進める。					
月	活動内容					会議開催日時
4月						
5月						
6月	（第1回全体会） 自支協の目標や全体像等の再周知。各部会の前年度報告と今年度計画の共有。（＋その他必要に応じ）					6月1日 14時～16時
7月	（第1回担当者会） 各部会活動について（現状や展望、気づきや課題、どうしていけるとよりよいかなど）意見交換（＋その他必要に応じ）					7月6日 14時～16時
8月						
9月						
10月						
11月	（第2回全体会） 各部会中間報告。身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有（＋その他必要に応じ）					11月2日 14時～16時
	（第2回担当者会） 第2回全体会結果の共有とあらためて各部会活動を通して気づけた地域で共通する課題の共有。その上で手立てのアイデア出し。（＋その他必要に応じ）					11月30日 14時～16時
12月	（第2回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 各部会中間報告。身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有（＋その他必要に応じ）					12月11日 15時～17時
1月						
2月	（第3回担当者会） 地域生活支援拠点整備計画等の共有。各部会の今年度報告書と次年度計画書の共有。（＋その他必要に応じ）					2月29日 14時～16時
3月						
連携・協働による課題解決の仕組み	会のできたこと・やったこと 「各部会」→「担当者会」→「全体会」のつながりを高め、区3機関定例カンファレンスとも協働する機会を設けられた中で、各事業の日々の実践や部会活動からの気づきやアイデアを、地域生活支援拠点等の制度の整備計画にも盛り込むことができ、区地域自立支援協議会を通じた、より実質的な地域体制整備のサイクルを形作られた。					
	運営上の課題 会議の多さと担い手不足					
区域でシェアしたい取組	市域で共有・検討したい課題 ①地域保健福祉計画、にも包括構築、生活支援拠点等整備、区自立支援協議会といった諸々全てが、包括的支援体制を土台として「一つのまちづくり」のことでつながったものであるとの理解。 ②そのために、上記「できたこと・やったこと」のサイクルのように、日々の取り組みがそこにつながる流れは大切であること。					